

ニュース

■ Product News

■ Information

Product News

高信頼の常時インバータ給電方式UPS「SANUPS A11J」 アジア・欧州市場向けに三相4線 AC400V系タイプを開発

2014年5月14日

山洋電気株式会社は、高信頼の常時インバータ給電方式UPS「SANUPS A11J」のラインアップを拡充し、アジア・欧州市場向けに三相4線 入力電圧AC400V系タイプを開発しました。出力容量は、15, 30, 45kVAの3種類です。停電や電圧低下が起きてても無瞬断で電力を供給できます。



特長

1. 高信頼

- 並列冗長運転により給電の信頼性を高めます。
- UPS自身が自動で定期的にバッテリー動作テストをおこない、停電時に備えて確実に動作する状態を保ちます。

2. 柔軟なシステム構成

- インバータを追加して搭載することで、15kVAから最大45kVAまで出力容量の拡張が行えます。
- すべてのシステム構成機器は19インチラックに収めることができます。

3. 幅広い入力範囲

- 入力電圧範囲は228V～477V、入力周波数範囲は40Hz～120Hzとワイドレンジです。電力の不安定な地域でも、バッテリーの消耗を抑制できます。

4. 保守が容易

- UPSの前面からバッテリーやインバータを取り外せますので、保守作業が簡単です。
- バッテリー、インバータとも通電した状態で交換できます。並列冗長運転中であれば、インバータ給電をしながらインバータの保守作業ができ、作業中に停電が発生しても給電を継続できます。
- 保守バイパス回路を内蔵しているため、インバータを停止させても、給電を継続しながら保守作業ができます。

仕様

項目		仕様
定格出力容量	並列冗長運転	15kVA, 30kVA
	単機/並列運転	15kVA, 30kVA, 45kVA
運転方式		常時インバータ給電方式
効率 (AC-AC)		90%
交流入出力	定格周波数	50Hz/60Hz (自動判定)
	相数・線数	三相4線
	定格電圧 線間電圧 (相電圧)	380 (220) V, 398 (230) V, 415 (240) V
負荷力率		0.9 (遅れ)
バックアップ時間		10分 (15kVA構成), 5分 (30kVA構成), 3分 (45kVA構成)

用途

サーバ、ネットワーク環境など

発売予定日

2014年5月14日

価格

オープンブライズ

リリースに記載されている内容はすべて、2014年5月14日現在の実績です。「SANUPS」は山洋電気株式会社の登録商標です。

[▲ ページのトップへ](#)

会社情報

- 会社概要
- 役員一覧
- 会社沿革
- 企業理念・ポリシー
- グローバルネットワーク
- 環境への取り組み
- ISO 9001認証取得
- ISO 14001認証取得
- OHSAS 18001認証取得
- テクニカルレポート
- 次世代育成支援対策推進法への取り組みおよび女性活躍推進について

製品情報

- San Ace
- SANUPS
- SANMOTION

ニュース

- Product News
- Information

IR情報

- トップメッセージ
- 株価情報
- 財務ハイライト
- 株主総会
- IRカレンダー
- IRライブラリー
- 株主情報
- 電子公告
- よくあるお問い合わせ

お問い合わせ